

子宮・卵巣の問題改善



❖はじめに

【推奨環境】

このレポート上に書かれている URL はクリックできます。できない場合は最新の AdobeReader をダウンロードしてください。(無料)

<http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

【著作権について】

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。
下記の点にご注意戴きご利用下さい。

このレポートの著作権は作成者に属します。

著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

このレポートの開封をもって下記の事項に同意したものとみなします。

このレポートは秘匿性が高いものであるため、著作権者の許可なく、この商材の全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。

このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。

このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

このレポートを利用することにより生じたいかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

もくじ

1 : 子宮頸がんの予防接種はした方がいいの?	4
2 : 子宮頸管無力症による早産に関して.....	14
3 : 子宮頸管無力症の改善策に物申す.....	24
4 : 耳の痛みと女性の関係	34
5 : 1カ月以上も続く排卵痛というものが本当にあるのだ ろうか?	41
6 : 冷えやむくみ・だるさ・肥満の原因は多のう胞卵巣症 候群によるもの?	45
7 : 子宮筋腫の原因とは一体何なのか?	61
8 : 子宮筋腫を開腹手術するメリット・デメリットは?	75
9 : 2か月前から続く左肩の痛みの原因が子宮筋腫から?	88

❖ 1 : 子宮頸がんの予防接種はした方がいいの？

今回は、娘さんの悩み相談です。

娘さんをお持ちの方は、必ずぶつかる問題です。

親の選択如何によっては・・・？

と、考えてしまう問題ですね！

内容は、

————— ここから —————

ためになるブログ、勉強になります。

予防接種についてのお考えを教えてください。

上の子供の時は、保健所の用紙通り受けていました。

下の娘に子宮頸がんのワクチンの任意接種がはじまりました。

まだうけていません。

必要なかどうか、考え中です。

毎年のインフルエンザなどは受けさせていません

————— ここまで —————

いつもご講読いただいているようで、ありがとうございます

す。

そして、感謝しています。

この度は、悩み相談もいただき、本当にうれしく思います。

ただ、今回の相談に関しては、公の場で考えを述べていい
ものか？

という思いがあります。

毎年のインフルエンザも受けていないということからも、
予防接種に対して、あまり好感は持っていないようですね。

率直な意見を言うのは、少し難しいと感じますので、マメ
知識として、受け止めてください。

ガンの原因とは？

子宮頸がんは、子宮の頸部に起るがんのことですよ！

「子宮頸がんのワクチンができた！！」

と騒がれていますが、そもそもガンって何でできるの？

というところは、一向に研究が進んでないようです。

中国の古典には、がんはその人の寿命を表すものと書いてあります。

ガンは、不純物がたまり、塊として形成されたもの。

要は、余分なものを取りすぎた場合と、余分なものがたま

るような生活習慣になっているときに、発症すると考えられます。

そして、そのようなものを排除できなくなった身体。

要は、衰えた証拠であるといえるわけですね！

従って、使いすぎた場所、または使わなさ過ぎた場所に、ガンが現れるととらえられるわけです。

もう少し詳しく説明すると、使いすぎた場合は、細胞の再生がしにくくなる。

要は、

衰えた状態＝老化

となります。

使わなさ過ぎた状態というのは、血液循環が非常に悪くなっている状態といえるわけです。

そのため、細胞が活性化できず、どんどん栄養失調で衰えるということがいえるわけです。

これも、老化現象です。

子宮頸がんの原因とは？

さて、子宮に関して考えてみましょう。

子宮の使い過ぎってなんでしょう。

これは、

1. 生理周期が通常より早い
2. 性行為を多く行った
3. 運動のし過ぎ
4. 目の使い過ぎ
5. 頻尿
6. 身体を冷やすことを好んで行う

この中で1と2は、何となくわかると思うんですが、3以降に関しては？

中医学では、子宮は肝と腎と深い関係があると考えています。

肝は、目と筋肉と関係があり、腎は、泌尿器系であり、冷

えに一番敏感な臓器です。

こう書くと、何となく理解できますかね？

次に、子宮の使わなさすぎとは？

1. 月経不順がある
2. 性行為を全く行わない
3. じっとしていることが多い
4. 腰や股関節の柔軟性がない
5. ほとんど歩かない

すべて、子宮への刺激が少ないということです。

子宮の刺激が少なければ少ないほど、血液の流れが悪いということがわかります。

血液循環が悪ければ、新陳代謝はできません。

ということで、これらの項目に当てはまるところが多ければ多いほど、子宮頸がんになる確率が高くなるんです。

というよりも、子宮の異常を発症しやすくなると考えていいでしょう。

わかりやすいところで行くと、

1. 早期閉経
2. 子宮内膜症
3. 子宮筋腫
4. ポリープ

などなどです。

そして、どうしても、上記に挙げた項目を続けなければならぬような環境にある人は、ワクチンを打つべきです。

また、全体的に見て、子宮を狂わすのは、睡眠です。

暗い時間の特に、10時から2時までの間に、睡眠がしっかりとれていれば、まず、ワクチンを打つ必要はないと思います。

逆にこの時間帯に、睡眠を取ることが皆無であれば、打っておいて損はありません。

ここまで、読んでいただいて、娘さんの状況と照らし合わせ、どちらを選択するか、決めていただければよいと思います。

❖ 2 : 子宮頸管無力症による早産に関して

早産の原因は、意外とたくさんあります。

早産の原因について、詳しく知りたい方はこちら

⇒[早産の原因](#)

さて、今回は、早産の原因の中から、子宮頸管無力症について書いていこうと思います。

なぜ、この内容になったかというと、早産の中でも、医師からは、子宮頸管無力症である以上仕方ないと言われかねないものであり、意外と患者さん自身も、諦めてしまうものだと思うからです。

けれど、私は、

真逆。

私は、子宮頸管無力症であれば、単なる準備不足なだけであり、どうにでもできる状態であると思っています。

また、最近、ある患者さんからリクエストもいただいていますので、今回の題材となりました。

ということで始めます。

さて、子宮頸管無力症とは、どのような病気（厳密には病気ではなく単なる状態なだけです）なのでしょうか？

子宮頸管無力症について

このように、医学界（西洋医学）では、どのような状態か

はわかっているが、何が原因で起こっているかは、わかっていないということが理解できます。

そして、この子宮頸管無力症によって、早産になる確率は、高くなるということもわかっています。

どの医学書や医療情報を探しても、ほとんど出ていない（私は見つけられませんでした。本当はあるのかもしれませんが・・・？）子宮頸管無力症による早産の原因と改善法。

本当に、原因や改善策はないのでしょうか？

単純に、子宮頸管とは、子宮の出入り口であり、胎児が出産時に通るべき、必要な通路のことです。

この子宮頸管の、締める力が弱い状態を、子宮頸管無力症

と呼んでいるわけです。

当然、子宮頸管は、子宮の下部にあります。

胎児は日々大きく育っていきます。

育てば体重が増えます。

要は、重くなるということです。

重いものは下に下がるのは誰もがわかる場所。

であれば、子宮下部にある出入り口の子宮頸管が閉まって
いなければ、何の抵抗もなく出ていってしまう。

これが流産や早産ということになります。

状態は、これでわかると思います。

では、なぜ、通常であれば閉まっているはずの子宮頸管が、
閉まらなくなってしまったのでしょうか？

その原因の中に、人工中絶による損傷などとサイトに書か
れているものもあります。

当然、それも一つでしょう。

ただし、そのような経験をしていない人は？？？

私は、不妊治療で一番気にしているのは、骨盤の形。

そして、妊娠出産に必要な筋肉量。

まずは、骨盤の形で、下側が広がりすぎている場合。

これは、

下側が広がる＝子宮口や尿道や肛門が広がる

ということにつながります。

出産後に、尿漏れを経験される方に、典型的なパターンとなります。

そして、太ももの内側にある筋肉が、弱くなっている人。

単純に、座った時に股が広がってしまう人。

胡坐をかきたくなる人。

そして、すぐに座りたくなってしまう人。

または、開脚が苦手な人。

このような、脚の状態がある人は、内ももを締める力が弱いと言えるわけです。

内ももを締める力=子宮口や尿道や肛門を締める力

ともいえるわけです。

さらに、私が気になるのは、胃腸下垂です。

胃下垂は、胃が下がっている状態。

腸下垂は、便秘や下痢を起こしやすい人に多い現象です。

胃の下には、腸があります。

腸の下には、子宮や膀胱があります。

胃下垂や腸下垂により、膀胱を圧迫されれば、頻尿や膀胱炎を起こしやすくなります。

子宮を圧迫されれば、子宮の血流が悪くなるため、生理痛や子宮筋腫の元にもなります。

また、妊娠中に、胃腸下垂があれば、胎児が上から圧迫されることとなります。

子宮頸管を締める力がなければ・・・？

答えはわかりますよね！

ということで、私が考える子宮頸管無力症による早産の原因には、

1. 骨盤の形
2. 内ももの筋力
3. 胃腸下垂

が、最も有力なところと捉えています。

この他に、腰椎椎間板ヘルニアや腰椎の歪みにより、自律神経がしっかりと働かずに、子宮頸管無力症となっているものもあると思います。

けれど、上記 3 つの原因が、最も多いパターンなのでは？
と思います。

なぜなら、どの原因も、現代医学による盲点でもあるからです。

3つの原因を厳密に調べる方法を持たない現代医学にとっては、原因不明とならざる負えないわけです。

ということで、子宮頸管無力症による早産の改善・予防策には、

1. 骨盤調整
2. 筋力アップ
3. 胃腸の働きを改善

このような改善策がポイントだと思っています。

詳しい改善方法については、長くなりましたので省かせてもらいますね！

❖ 3 : 子宮頸管無力症の改善策に物申す

今回は、

[子宮頸管無力症による早産に関して](#)

の記事に、コメントがありましたので、ご紹介します。

内容は、————— ここから —————

子宮頸管無力症で死産したものです。

改善策を1・2・3と示されておられますが、この3点を
いったいどの程度までやればいいのか？

それをしっかり示していただけないのなら、原因を挙げて

も 予防や解決にはなりません。

しかもここまでやったから100%大丈夫という保障もないわけですよね？

無責任な記事は書かないでください。

ここまで

子宮頸管無力症で死産されたんですね。

心痛お察しします。

であれば、この子宮頸管無力症についていろいろお調べになっているということですね！

何か、満足いく内容がありましたか？

まあ、見つかっていれば、二度とこのブログを見ることはないと思いますが、再度見ていただけているとしたら、少し書かせていただきますね！

人間という動物は、ほぼ同じ臓器と機能を持っています。

どの民族においてもほぼ同じ条件です。

しかし、顔や性格、体格、生活環境、仕事環境、家庭環境などなど、全員が全員違う条件で生きています。

ですので、それぞれの価値観も違います。

問いと答えがあれば、全て良しと考える人がいるのも知っ

ていますし、答えには無限の可能性があると、考えている
人たちがいることも知っています。

どちらかというと、西洋医学は前者向き。

東洋医学は、後者向きの医学といえるでしょう。

要は、病態把握の仕方が医学によって違うということです。

ということは、諦めることって必要あるのかな？

と、思うわけです。

これがダメでもあれがある。

何て考えがあってもいいと私は思っています。

ですので、キュアハウスの患者さんになった方々は、全員が理解するところだと思いますが、私は、患者さんの症状に手を焼くことなどありません。

当然、「他の治療院に行って！」などと投げるようなこともしません。

なぜなら、私が一番嫌いな治療家の形だからです。

そう、私が長年、医師や治療家から投げられた言葉だから、絶対に自分は言わないということを誓って臨床に当たっています。

その甲斐があったのかないのかわかりませんが、諦めずに治療を続けていると、手に負えない症状はないということに気づくところまで来ました。

当然、完全回復できないものがあるのも、当たり前ですがあります。

しかし、症状を気にしなくて済むところまでは大抵行きます。

一番大事なことは、

なぜその症状は起きているのか？

この事がわかっているだけでも、つらい時の感覚が違います。

ですので、徹底的に原因追及することが必要なのです。

そして、その原因を改善するためには、どこまで改善すれ

ばいいのか？

この答えは、逆でどこまで崩れているのか？

ここがわからなければ何も生み出せないわけです。

ですので、無責任に、これを一日何回とか何分やれば改善
できます。

などの良くあるパターンで書くことは私はしません。

そんな子供だましに引っかかって、ひどい目にあってきた
したからね！（笑、笑）

ここまで、身体のことを考え、患者さんのことを考え、情
報を発信している治療家を、私は見たことがないので、私

がやっています。

自画自賛ではないですが、私が求めている治療家になろう
と思っているので、私がこういう治療家は良いと思うこと
をやっています。

治療家の数は年々増えています。

当然、私と同じ感覚を持った先生もいるでしょう。

けれど、逆に教科書通りの治療しかできない先生が、大量
に開業しています。

言われたことしかできない人たちがあふれています。

あなたは、今深い心の傷と闘っているのだと思います。

もしかしたら、治療業界を恨んでいるのかもしれない。

軽々しい言葉を発する人を許せない気持ちになっているの
かもしれない。

そんな、苦しい思いの中、私のブログが、目に入ってしまった。

それは、大変申し訳ないことをしました。

けれど、私は、無責任なことを言っているわけではありません。

とって、このブログを見て何かをやってみて、失敗して
しまった人の責任を取ることはできません。

そういう意味では、無責任かもしれません。

けれど、そこまで責任もって、情報を流しているところってあるんですかね？

私は、できる限りキュアハウスに通わなくても、改善できる方法をつかんでもらえたらと、情報を発信しています。

ですので、決してこのブログは、営業目的ではありません。

あくまでも結果主義です。

結果が出ない情報を吐く意味はないと思っているので、わざわざ書く時間を設けることなどしません。

あなたがどう思ったかはわかりませんが、私の情報を求めている人たちがいる限り、書き続けさせていただきます。

❖ 4 : 耳の痛みと女性の関係

耳の痛みで悩んでいる方の問い合わせが増えています。

そこで、女性特有の耳の痛みって、あるのだろうか？

ということに関して、考えてみようと思います。

まず、耳の痛みが出たら、

あなたは、どこで診てもらいますか？

大抵の場合、耳鼻咽喉科ですよね。

しかし、このような場合はどうしましょう。

1. 生理前後だけ耳の痛みがある。
2. 更年期障害が出始めてから耳が痛くなった。
3. 腰痛と同時に耳の痛みが出始めた。
4. 妊娠してから、耳が痛い。
5. 出産後から耳の痛みを感じるようになった。
6. 足のだるさと耳の痛みがある。

このように、耳の痛みだけでなく、どうも、他の症状と同時に
出ているような気がする。

こんな経験をされた方もいると思います。

しかし、西洋医学で診てもらうには、

1. 婦人科
2. 産科

3. 整形外科
4. 心療内科
5. 耳鼻咽喉科

など、それぞれの専門科で、診てもらする必要があります。

けれど、東洋医学的に分析すると、

耳は腎の状態を表す場所



腎は親から授かった元気を蓄えておく場所



腎は腰や下半身の状態そのものでもある



子宮卵巣など生殖器は腎と肝臓と深い関係がある

このような関係があるんですね。

親から授かった元気というのは、その人の寿命とでもいえるものです。

この元気に、どれだけ栄養や運動でプラスアルファができるかで、生命を維持できる期間が決まります。

更年期障害は、この寿命が一步縮まった状態を表しますよね。

さらに、生理や妊娠、出産などは、生殖器の働きです。

足のむくみや腰痛は、腎の反応と見ることもできます。

そして、そもそもの耳の痛み自体が、腎の異常を表してい

るサインでもあるんです。

これで、全てつながりましたね。

そして、これらをつなげる要素があります。

それは、

1. 睡眠
2. 栄養
3. 運動

この3つが重要ポイントとなるんですね。

睡眠は、腎のパワーともいえ、眠れないことだけでも、腎のパワー不足と考えられるし、眠らないことは、腎のパワ

一を減らすと考えられるわけです。

また、栄養の偏り、特に塩分の取り過ぎや全くとらないという方は、注意が必要です。

最後に、運動ですが、近年は、P Cで全ての作業が完了できてしまうほど、便利な世の中になっています。

そして、階段の代わりに、エスカレーターやエレベーターを使う人が増えています。

そう、足を使う機会が異常に少なくなっているんです。

これが、腎のパワーダウンを招いているんですね。

腎は、西洋医学で言うところの腎臓でもあるんですが、そ

の人の生命力でもあり、生殖能力でもあり、下半身の力でもあるんです。

耳の痛みと言うのは、この人間にとって最も重要な部分の異常を伝えているメッセージであるともいえます。

**まずは、身体を休め、疲れを抜き、静養できたら、
下半身を鍛え、十分な栄養をとり、腎を養いましょう。**

これが、耳の痛みの根本治療に結びつくのです。

このような努力をしなくていい人は、耳鼻咽喉科で簡単に治るタイプの耳の痛みです。

「異常がない。」とか「原因不明。」などと言われた場合は、このような方法を取り入れてみることをお勧めします。

❖ 5 : 1 カ月以上も続く排卵痛というものが本当にあるのだろうか？

40代 女性

半年前から、排卵痛による痛みがあるとのこと。

しかし、ひどいと1ヶ月近く痛みがある。

これが本当に、排卵による痛みなのだろうか？

病院では、そう言われているらしいが、何の変化も見られない。

身体全体を診ていくと、腰にひどい歪みがある。

今までに、腰椎椎間板ヘルニアを3ヶ所あると言われていたらしい。

さらに、尾骨も曲がっている。

ここも、昔転んだ時に強くぶつけた記憶があるとのこと。

おそらく、排卵痛もヘルニアも原因は、この尾骨の打撲によるものだろう。

まず、整体と鍼で、尾骨の周りの緊張を取り、位置を調整すると、腰の歪みもほぼ整う。

しかし、痛みは、あまり変化ない。

そこで、脈を診ると、かなり身体が冷えている。

手足自体、冷たくは感じないが、芯は冷えている。

これは、元々、花屋さんを経営し、ずっと寒いところで、作業していたことが原因だった。

従って、お灸で内臓全体の機能を取り戻し、一番温かくな
くてはならない骨盤内を徹底的に温めていくと、痛みが嘘
のようにひいていった。

結果として、転倒や転落、そして、交通事故の後には、必
ず腹部オ血と言って、腹部に血液の滞りができる。

その位置が、卵巣に近かったため、排卵の時に痛みが起き、
その後なかなか治まらなかったものと思われる。

ヘルニアに関しても、背骨の一番下にある尾骨が打撲によ

り、骨折か脱臼を起こすことにより、曲がったままでは、その上に乗っている背骨が次々と歪んでしまうため、その歪みをレントゲンで撮ると、ヘルニアのように映ってしまうものと思われる。

従って、昔、尻もちをついて尾骨を強く打った経験のある人は、いろんな症状を起こす可能性を持っているので、必ず、その旨を、医師及び治療家には伝えておくべきだと思う。

そして、それを医師及び治療家が、聞き入れるかどうか、しっかり治療をしてくれるか、してくれないかの分かれ目になることも、覚えておいて損はないだろう。

❖ 6 : 冷えやむくみ・だるさ・肥満の原因 は多のう胞卵巣症候群によるもの？

冷えやむくみ、だるさという症状は、女性に多い悩みですね！

これらの症状と共に、生理不順や生理痛が強いという悩みを持っている人も多いと思います。

今回は、

————— ここから —————

こんにちは！

いつもお世話になっております。

5歳2歳母(35歳)です。

数年生理不順に悩み、薬局屋で生理不順の漢方など(当帰～)を飲み続けていましたが 子宮癌検診で「多のう胞卵巣症候群」と言われました。

最近の体の冷えやむくみ・だるさ、そして肥満はこれが原因のひとつなのでしょうか？

減量のためにカロリー控えめな野菜多めの食事と通勤時のウォーキング30分を続けておりますが、いっこうに体質が改善されません。

鍼灸や漢方での改善は可能でしょうか？

近所に漢方薬を扱っている内科医があるのですが、婦人系

の悩みで行っても良いものでしょうか？

————— ここまで —————

この度は、キュアハウスの悩み相談をご利用いただきありがとうございます。
ありがとうございます。

さて今回は、多のう胞卵巣症候群の悩みがある方からの相談です。

相談内容は、

1. 体の冷えやむくみ・だるさ・肥満の原因は多のう胞卵巣症候群？
2. 鍼灸や漢方での改善は可能か？
3. 漢方薬を扱っている内科医に、婦人系の悩みで行っても良いか？

この3点のようです。

一つずつ行きましょう。

体の冷えやむくみ・だるさ・肥満の原因は？

まず、始めに、冷え・むくみ・だるさ・肥満についてですが、これら4つの共通点は、何かが機能低下した表れという事。

当然、何らかの病気により発症することもあります。

逆に、このような機能低下がどこかに起きてしまったので、多のう胞卵巣症候群のような状態になってしまったともいえるわけです。

どちらが先に始まったのか？

出産や育児でも、これら 4 つの症状は、いくらでも出す要素があります。

しかし、妊娠前から、これら症状の兆候があったのであれば、体質的・生活環境的に、このような症状を作りやすいものと考えられます。

妊娠する前には、このような症状は一切感じたことがなければ、

1. ホルモンバランス
2. 血液量の調整不足
3. 育児による疲労（睡眠不足を含む）

などの問題が考えられます。

これらのどの時期に、多のう胞卵巣症候群が起こったのか？

ポイントは、生理不順や生理痛の痛みに変化が出た数か月～数年前となります。

鍼灸や漢方での改善は可能か？

鍼灸や漢方での改善は可能か？

この質問は、非常に悲しいというか、鍼灸や漢方の認知度のなさが表れていますね！

中医学を中心とした東洋医学の根本は、体質医学です。

要は、体質を変えることで、さまざまな病気や症状に打ち勝ちましょうという医学です。

今のあなたの体質があるからこそ、さまざまな症状や多のう胞卵巣症候群が、起こっているのです。

従って、体質改善が可能であれば、それらの苦しみから解放される可能性があると言えるわけです。

逆に、西洋医学は、体質云々は全く関係がなく、多のう胞卵巣症候群という卵巣の問題が起こったので、卵巣の治療を集中的に行いましょうとなります。

従って、卵巣がきれいになるだけで、完治というわけです。

けれど、さまざまな症状が残っていたら？

どうすればいいのでしょうか？

このように悩んでいる人は、果てしなく多いのではないで
しょうか？

さらに、冷えやむくみやだるさ、肥満は、また違った病気
と結びつけて、別々の治療を行うかもしれませんね！

そちらはそちらで、これらの症状は、病気の影響と言い張
り、病気が治った後に、症状が残っていたら？

精神がおかしいとなってしまう、心療内科や精神科を紹介
され、結果・・・？？？

ですので、根本から治したいと思ったら、体質改善以外に
ないわけです。

そして、

体質改善ができない鍼灸や漢方はありません。

と、言いたいところですが、実際問題として、体質改善を行っていない先生が、多くなっているのは事実です。

なぜ、このようなことが起きているのか？

それは、患者さんのニーズに合わせすぎているというのが答えだと思います。

実際によくあるパターンとして、腰痛の患者さんが来院。

私は、全体をチェックして、脚が腰痛の原因だと思えば、腰は無視して、脚に集中的な治療を行います。

その途中で、患者さんから、「おい！腰痛で来てんだから、腰をやれや！！」と、怒られます。

それにひるんで、腰に集中してしまうのが、ほとんどの治療家。

私の場合は、笑顔で、「腰を治してますよ！！」（笑、笑）と、余裕で返答します。

本治法という、体質から変えなければ、今の症状は治らないと思えば、体質から治し、標治法と言って、体質を変えるよりも真っ先に症状を取らなければならない時には、当然症状に集中するのが、我々東洋医学の治療家がやるべきこと。

けれど、実際問題として、患者さんを怒らせては、今後の

こともあると考えて、言われるがままの治療に没頭する先生。

ここには、本治も標治もないわけです。

どちらが正しいのかはわかりません。

私は、私自身が正しいと思っている方向に突っ走っています。

ですので、言われるがままにやってくれる先生が好きな患者さんは、キュアハウスには全く来ません。

というか、一度は来ても、その後は来なくなります。

当たり前ですよ！

押してもらいたい所を押してもらえず、お金だけ払わされることを好む人はいません。

このような人は、症状がどうのこうのではなく、今のストレスを抜いてもらいたいから、自分の言う通りにやってもらいたいだけ。

それもあります。

けれど、それは癒しの世界。

私は、治療の世界に身を置いているつもりでいます。

従って、治療に無意味なことは一切しません。

ですので、どちらかというと、私は根本から治さなければ

いけないと考えている一人です。

問いからは、遠く離れた世界に行ってしまいましたが、何となく伝わればと思います。

漢方薬を扱っている内科医に、婦人系の悩みで行っても良いか？

漢方薬を扱っている内科医に、婦人系の悩みで行っても良いか？

これは、その先生に聞いてみてください。(苦笑)

これが私の回答です。

なぜ、その先生が漢方を使っているのか？

その理由がわからない以上、行っていいですよ！！

何て口が裂けても言えません。

単純に、漢方を選ぶ患者さんが増えてきたから、出しているという先生もいます。

西洋薬よりも漢方の方が、治しやすいと思って出している先生もいます。

前者の先生では、行ってもまったく意味がないでしょう。

けれど、後者の先生であれば、しっかり治療をしてくれる可能性があります。

あくまでも可能性の話ですが、漢方は、西洋医学の考え方

では、絶対に使い切れる代物ではありません。

中国医学独特の診断法を持っていなければ、処方段階で大きな間違いをしてしまうものです。

漢方は、副作用がないから安心とか、漢方は長期的に飲まなければならないという考えは、漢方を全く知らないど素人が言っているもの。

漢方は西洋薬以上に即効性の高いものがたくさんあります。

しかし、そのような使い方ができる先生が少ないだけです。

ですので、その内科医の先生が、どのように漢方を取り扱っているのか？

これに関しては、実際に聞いてみる以外に、確認するすべ
はないでしょうね！

と、非常に長くなってしまいましたが、重要な質問が多か
ったので、私が思うところをそのまま、書かせていただき
ました。

❖ 7 : 子宮筋腫の原因とは一体何なのか？

子宮筋腫で悩んでいる人がいます。

病院では、子宮筋腫であるという診断と、その後の経過観察及び、手術を進めるという流れが定番。

医師に聞きたいことを聞くことができる時間的余裕を持たせてはくれない。

だから不安ばかりが溜まってしまふ。

「私の子宮は、このまま残っていて大丈夫なのだろうか？」

「もし手術をした場合に、どのようなことが起こるのだろうか？」

「本当に手術をすれば、すべて解決するのだろうか？」という悩みが増えるばかり。

今回は、そのような悩み相談に対して、2日間にわたって、書いていこうと思います。

まず悩み相談の内容から、

————— ここから —————

子宮筋腫の手術を受けようか迷ってます。

病院の先生は「具合が悪ければ切るし、なんともなければ様子見てもいいですよ」ってことです。

子宮筋腫ってどうしてできるんでしょうか。

あと、開腹手術のメリット、デメリット とかも病院ではよくわかりませんでした。

私の場合子宮は残すらしいので、再発の可能性があるといわれています。

ということ は、原因を把握して生活を改めないで再発するかもしれないですよ。

筋腫ができにくい生活習慣に改めれば、今あるきんしゅも小さくなったり、消えてなくなるとかいうことはありますか。

もちろん最後は自分で決めることなんですけど、いろいろアドバイスいただけるとありがたいです。

————— ここまで —————

現代医学でいうところの子宮筋腫については、こちらに詳しく書かれています。

子宮筋腫

現代医学に興味がある方は、こちらのサイトで勉強していただければいいのですが、西洋医学に不信感を持ち、私のブログに辿り着いたのであれば、私なりの子宮筋腫理論を、真剣にお伝えしていきます。

子宮筋腫の原因は？

まず、子宮筋腫はなぜできるのか？

子宮筋腫は、子宮内外どちらにでもできる塊です。

この塊が、増殖するものなのか？

他の臓器に転移するものなのか？

ただ、ポツツとできただけなのか？

それによって、筋腫や癌やポリープなどと名前が付けられます。

しかし、どれをとっても何か塊ができたという事実の違いはありません。

それは、男の子が生まれた、女の子が生まれた、未熟児で生まれた、障害を持って生まれたというものと一緒です。

すべて、人間でありますし、筋腫だろうが癌だろうが塊は塊です。

そして、現代医学で、唯一確認ができています。

それは、

女性ホルモンが多いと筋腫が増殖しやすい

ということです。

(1) 女性ホルモンが子宮筋腫の原因となる理由とは？

これは、妊娠しやすいということと一緒にですね！

女性ホルモンが多いということは、筋腫だけでなく妊娠も

しやすい。

妊娠も、失敗すると子宮外にも妊娠します。

何か結びつきませんか？

子宮は何かを作りたい。

女性ホルモンがある以上、女性の身体は妊娠しようとし
ます。

けれど、妊娠するためには、精子が入ってこなければ成り
立ちません。

これが、もし筋腫の根本原因だとしたら？

変な話、どんどん妊娠すれば、子宮筋腫にはなりにくいと
いえるかもしれませんが。

子宮ガンにもなりにくいかもしれません。

私を感じるのは、年々子宮筋腫や子宮ガンという言葉を聞
く機会が増えているということ。

そして、少子化とも言われ、結婚しない人も増えている。

この辺に何か、根本原因が隠されているのではないだろう
か？

と、感じるわけです。

私自身、これまで、子宮筋腫で妊娠できないと、医師から

伝えられた3人の患者さんを、不妊治療で出産まで導くことができました。

まあ、たかだか3人だけなので、何とも言えませんが、結びつくような結びつかないような？

筋腫があるから、子宮を全摘しなければならない。

筋腫が多いとか、大きいという裏には、非常に妊娠力があるということもあるかもしれません。

(2) 子宮筋腫の原因となる生活習慣とは？

子宮筋腫の原因は、現代医学的には不明とされていますが、自然に考えると見えてくる発症原因というものがいくつかあります。

まず、ホルモンバランスを崩す原因として、考えられるのは、

1. 子宮
2. 卵巣
3. 副腎
4. 睡眠時間
5. 下半身の力及び動き

などが絡んでくると考えられます。

子宮、卵巣の問題は、骨盤内の問題とも言えます。

骨盤内の血流が悪ければ、子宮や卵巣にとっては、居心地が悪いということは想像できると思います。

では、骨盤内の血流障害を起こす原因としては、

1. 腰や股関節を動かす機会が少ない
2. 座っている時間が長い
3. 骨盤周りをベルトや下着で締め付けていることが多い
4. 骨盤周りの筋肉が少ない
5. 飛んだり走ったりしない
6. すぐ横になりたがる
7. 腰椎椎間板ヘルニアや坐骨神経痛など、神経障害を持っている

などがあります。

副腎に関しては、腎臓の一部と考えれば、

1. 水分摂取の不足
2. 水分の過剰摂取
3. 腰の運動不足
4. 睡眠不足
5. 耳を使いすぎている
6. 耳が悪い
7. 骨密度が少ない

などが原因となります。

睡眠時間は、ホルモンの分泌しやすい時間帯があります。

あなたもご存じの、ホルモン分泌のゴールデンタイムである、22時～2時までの間に、熟睡している必要があります。

この時間帯を外すと、ホルモンの異常状態を産む可能性があるわけではあります。

最後に、下半身の力と動きに関してですが、

下半身=腎

この公式は、東洋医学では絶対条件なんです。

腎臓は、冷えに弱く、じっとしていることで疲れる臓器です。

ですので、座りっぱなしで脚を全く使わなければ、腎臓の機能が低下します。

腎臓は、親から授かった元気を蓄えている臓器と言われています。

その腎臓の力が、そのまま、次の世代の力となるわけです。

ですので、

腎機能=生殖能力

ともいえるわけです。

下半身の主な器官は、筋肉と骨です。

筋肉は肝臓とつながり、骨は腎臓とつながっています。

この辺は、中国医学の基礎理論になりますので、興味がある人は、「五行論」「五行思想」「五行色体表」などと、ネットで調べてみてください。

何となく理解できると思います。

❖ 8 : 子宮筋腫を開腹手術するメリット・デメリットは？

前回に引き続き、子宮筋腫について書いていきます。

子宮筋腫を開腹手術するメリット・デメリットは？

子宮筋腫に対して、開腹手術をするということは、子宮を摘出しなければならないか、筋腫が子宮外にあるか？

ということだと思えます。

(1) 開腹手術とは？

まず、開腹手術に関してですが、これは子宮筋腫に限ることではなく、盲腸だろうが骨折だろうが、同じこととして

考えてください。

開腹手術というものは、皮膚を切るということです。

皮膚を切った後傷口が塞がると、大抵の人が治ったとい
います。

けれど、傷口って本当に治っていますか？

本来治ったというのであれば、元通りに戻ったということ
ではないでしょうか？

では、手術をした傷口は元通りに戻ったのでしょうか？

そうですね！

一生傷口は手術の後として残ってしまうわけです。

子宮筋腫の問題があったから、手術をするために、開腹手術を受けた。

その結果、子宮の問題はなくなった。

けれど、一生消えない傷が残ってしまった。

これが、開腹手術です。

さらに、開腹手術はそれだけには留まりません。

開腹手術で皮膚を切る。

そして、手術後には、切った皮膚同士を繋ぎ止めるという

ことをします。

この時、必ず、皮膚を引っ張らないと、うまく縫い合わせる
ことができません。

人間の身体は、皮膚一枚で覆われています。

どこにもつなぎ目のない、きれいな一枚の皮膚に覆われて
いるんです。

その皮膚を引っ張ってつなぎ合わせる。

その結果、どうなるかというと、どこかの皮膚はパンパン
に張ってしまうかもしれません。

どこかの皮膚は、たるんでしまうかもしれません。

確実なことは、手術の前と手術の後では、皮膚の状態に明らかな違いが、全身的に起きているということ。

皮膚が引きつれているところは、血液が通りにくくなります。

皮膚がたるんでいるところは、むくみやすくなります。

要は、異常サインを発しやすくなるということです。

しかも、そのサインは、手術とは一切関係のなかったところに起こる可能性がある。

これが、開腹手術というもののすべてです。

(2) 子宮の全摘出手術とは？

子宮という臓器は、妊娠し、胎児を育成する重要な臓器です。

この臓器がなければ、人類が生き残っていくことができません。

いくらお金があっても、いくら知恵があっても、いくら科学を使っても、子宮がなければ、人類を生み出すことはできません。

もしかしたら、もう少しで妊娠せずに、人間を作るような技術ができるかもしれませんが、もはや、そのような動物は、人間の姿形、脳力を持っていたとしても、人間とは言えないわけです。

なぜなら、人間とは、人と人の間に生まれ育った動物のことを人間というからです。

ですから、科学から生まれた人間型ロボットは、決して人間ではないのです。

少し話がずれてしまいましたが、子宮をなくしてしまうということは、女性として、生きてきた意味を失うことともいえる、非常に大きな決断をしなければならないことです。

従って、子宮筋腫があり、「どうせ妊娠もしないし、生理の時に苦しいから、子宮はいらないかな？」という安易な考えでは、決して全摘を選択してはならないということです。

また、子宮がなくなるということは、子宮があった場所が

空洞になるわけです。

しかも、内臓の中では、一番下にある臓器がなくなった。

すると、どうなるかというと、上の臓器が落ちてくるのは目に見えています。

落ちる臓器は、胃腸です。

便秘や腰痛、食欲不振などを起こしてしまうかもしれません。

大腸に宿便を多く持っている人であれば、その重さで直腸を圧迫し、痔や大腸がんを誘発してしまうかもしれません。

子宮は、肝臓と腎臓の力が交わって機能している臓器です。

子宮がなくなると、肝臓や腎臓の機能に異常が出てしまうかもしれません。

肝臓は、目や筋肉、血液などにつながっています。

腎臓は、骨や耳、生命力などにつながっています。

また、感情面でもイライラ感や恐れ、驚きなども、肝臓と腎臓は絡んできます。

従って、子宮がなくなることで、これらの部分でも、問題が出てくる可能性があるわけです。

そして、子宮を切り取った場所には、しばらく傷が残ります。

この傷が、他の臓器や筋肉などと癒着してしまう場合があります。

癒着してしまうと、その部分をはがす手術を再度しなければならなくなり、手術後には、さらに癒着してしまう可能性が広がるという、終わりなき不安に駆られることになるわけです。

(3) 子宮外にある子宮筋腫の摘出手術とは？

子宮外に筋腫がある場合には、子宮自体はそのまま残す可能性があるため、胃腸が下垂する可能性は少なくなります。

(可能性が少ないというのは、子宮以外の問題でも十分下垂はするからです。)

しかし、子宮のが胃壁には、傷がつきます。

傷は、先に上げたように、癒着の可能性が高まります。

ですので、子宮外で、子宮内には傷がつかず、そのまま子

宮を使い続けることができるからと言っても、危険性がなくなるわけではないということです。

(4) 子宮筋腫に関する開腹手術のメリット・デメリットは？

子宮筋腫に対して、開腹手術を選択するという時には、上記の内容を超えるような危険性がある場合。

もしくは、日常生活を続けることが困難な状態が続いている場合などに、開腹手術をすることで、延命を図ることができたり、日常が楽に過ごせるようになったりするわけです。

逆に、デメリットは、上記に上げたものが全てです。

もしかしたら、もっとデメリットはあります。

けれど、手術をすることで、その後も生き続けることができます。

そして、大量出血や、貧血を起こすほどの痛みから逃れることができます。

それほど、日常で困っていないが医師から勧められたから、開腹手術をする。

という場合には、ほぼデメリットしかないと考えていいと思います。

もう一つのデメリットは、必要ない手術に対する、資金の流出と、時間の浪費です。

けれど、子宮筋腫の場合、未成年が手術を選択するという

ことはほとんどありません。

ですので、手術を決断するのは、あくまでも大人である一人の女性が決断することですので、手術後に何が起きても、医師の責任よりも、手術を決断した本人の責任となってまいります。

手術を決断し、お腹に大きな傷を作り、その結果、さまざまな症状が起き始めた。

その後、オペを担当した医師に文句を言っても、何も元には戻らない。

あくまでも自己責任なんです。

後悔する可能性があるような条件での子宮手術に関しては、十分に検討する必要があります。

❖ 9 : 2 か月前から続く左肩の痛みの原因が子宮筋腫から？

2 か月ほど前から、左肩がすごく痛く、ずっと手を当ててなければならぬ状態という 40 代女性。

仕事が忙しく、まったく体の手入れはできていないとのこと。

まず、うつ伏せになってもらおうと、左肩だけでなく、肩甲骨から上はすべて固まっている。

しかし、腰の方はというと、むくみがひどく、横に揺らしてみても、何の支えも内容に弱さが表れている。

さらに、ふくらはぎは、上半身以上に固まっている。

なぜ、このような身体になっているのか？

かなり疑問に思いながら、脈診を行う。

すると、かなり血が足りなくなっていることが分かった。

詳しく話を聞くと、子宮筋腫を持っているとのこと。

となれば、まずは、腰に集中的にお灸を行っていく。

これで、子宮の環境を整え、個性全体の疲れを取っていく。

すると、予定通り、背中が緩みだした。

ところが、緩みだした以上に、先ほどまで腰に出ていた以上にむくみが溜まってきた。

ここで、腰から背中にお灸を切り替える。

この段階では、まだ、ふくらはぎの固さは残っていたが、背中にお灸をし始めると、ふくらはぎの固さも一気に緩み始めた。

今度は、横向きになり、少しずつ腕と肩、そして首の連動をつけるように、銀粒を行い、起き上がってもらおうと、

「あれっ！左の肩はスッキリしているのに、今度は右の首が痛いような・・・？」

それはそのはず、これまで左の肩が痛かったのは、左の肩が悪かったわけではなく、血液が子宮に集まろうとしているにもかかわらず、仕事の忙しさで、頭の方に血液を呼び込もうと頑張った結果が、肩の筋肉の緊張を作り、痛みが

出ていただけ。

であれば、左側だけが緊張していたわけではなく、左右ともに筋肉の緊張があったはず。

しかし、痛みは左側だけに感じていた。

基本的に、人間は、痛みを感じている反対側をメインに使うようになる。

となると、右の首や肩に負担がかかっていたということ。

そもそも痛かった、左肩の痛みは、血液を呼び込むことのオーバーワークだったわけで、子宮や腰の状態に変化が出れば、それほど頑張らなくて済むようになる。

けれど、右の首は、左の肩同様、血液を呼び込むための働きをしつつ、左肩をかばうような動きもしていたため、疲れはむしろ、右首の方が強かったということ。

ということで、ベッドに座ってもらい、首の調整をほんの少しだけ、銀粒で行い、つらさは完全に抜けた。

今回のようなケースで、痛みがある場所に集中的な治療を施していたら、また、本質的な部分を見逃していたら、身体バランスは、どんどん崩れていく。

患者さん自身は、どのような経過をたどり、今の症状になってしまったのかという視点を持っていない。

であれば、我々治療家が、しっかりその辺を見ぬく診断力がなければならない。

とはいえ、専門学校時代に、そこまで教えてもらえる環境はない。

すると、学校を卒業し、臨床を開始した臨床家の探究心がなければ、中々本質的な視点で、身体を見ることはできない。

このような視点を持った治療家は恐らく、たくさん存在しているはず。

けれど、自分に合った理想の治療家を探す方法がなく、患者さん側が困っている状況。

実際、私もそのような治療家を探し回り、辿り着くことができなかつたので、自分自身で治療技術を身につけるために治療家になりました。

と、考えると、私にできることは、そのような臨床家を育てること。

それと共に、患者さんが、治療家を探す前に、症状の原因を自分自身で、探し当て、自分自身で改善できるような技術を身につけてもらうこと。

他人の症状の原因を探し出したり、治療したりするのは難しいが、自分自分の症状を改善することは、それほど難しいことではない。

なぜなら、その症状を作り出した原因は、

あなた自身の生活の中にあるから

です。

もっと**健康**になるために

もっと詳しい健康情報をご希望の場合には、下記から、
全102ページ、販売価格1,980円

あなたの症状が治らない9つの理由

というレポートを**無料でプレゼント**させていただいています。
このレポートを請求していただいた方は、健康に関する情報が、ご登録のメールアドレスに、毎日届くようになります。
このレポートとメルマガだけでも、十分にあなたの症状を改善するヒントを得られるような内容になっています。
こちらから無料で請求できますので、積極的にこの機会を利用してみてください。

レポート請求はこちらをクリック



QRコードからも請求できます。



作者：キュアハウス鍼灸治療院 院長 中村幸生

メールアドレス：info@curehouse.jp

★共に健康になり幸せな人生を歩むための学びをしていきませんか？：「キュアハウスの健康幸生塾」

<http://curehouse.jp/blog/kouseijuku/>

★どの健康情報とも全く違う視点であなたの症状を取り除く教材がそろっている：「キュアハウス健康情報館」

<http://curehouse.biz/>

★原因不明の症状を徹底的に解明し改善法を手に入れることができるブログ：「原因不明の痛みや病気を改善するたった3つの秘訣」

<http://blog.livedoor.jp/curehouse/>

★病院や治療院に何度通ってもなかなか治らない症状を専門とする鍼灸整体治療院：「キュアハウス鍼灸治療院」

<http://www.curehouse.jp/>



このレポートは、医療に頼らずに、自分自身で症状の原因を見つけ出し、病院の無駄な待ち時間の間に、自ら症状を改善できるような知識と技術をつかみ取っていただくためのヒントを掲載しています。

このレポートにより、あなたの将来における不安が少しでもなくなれば幸いです。

株式会社キュアハウス
キュアハウス鍼灸治療院
院長 中村幸生